

SEGEER ソフトウェアライセンスシステム

柔軟なライセンス体系をニーズに合わせて選択可能

ライセンスモデル	提供コード	対象製品	開発者人数	CPU/ コンパイラ
 プロダクトライセンス	ソースコード オブジェクト ^{※1}	一つの製品	無制限	1 CPU 1 コンパイラ
 プロダクトファミリーライセンス	ソースコード	製品シリーズ	無制限	1 CPU 1 コンパイラ
 ユーザーライセンス	ソースコード オブジェクト ^{※1}	無制限	1名	1 CPU ファミリー 1 コンパイラ
 ユーザーライセンス (限定なし) ^{※2}	ソースコード	無制限	1名	無制限
 CPU ライセンス	ソースコード オブジェクト ^{※1}	無制限	無制限	1 CPU ファミリー 1 コンパイラ
 バイアウトライセンス	ソースコード	無制限	無制限	無制限
 OEM ライセンス	ソースコード オブジェクト	一つの製品 OEM	無制限	1 CPU 1 コンパイラ

※1: オブジェクトライセンスは embOS のみの提供となります。
 ※2: ユーザーライセンス (限定なし) は embOS のみ提供はありません。

 プロダクトライセンス プロダクトライセンスは複数の開発者で一つの製品の開発が可能です。CPU、開発環境及び販売予定の製品名 (ブランド名) をライセンス契約書にご指定頂く必要がございます。 品種展開が少ない場合 開発者様が多い大規模プロジェクトの場合	 プロダクトファミリーライセンス プロダクトファミリーライセンスは複数の開発者で同じ仕様の複数製品 (製品シリーズ) の開発が可能です。CPU、開発環境及び販売予定の製品名 (ブランド名) をライセンス契約書にご指定頂く必要がございます。 シリーズ展開される製品開発の場合 開発者様が多い大規模プロジェクトの場合	 ユーザーライセンス ユーザーライセンスは一人の開発者で複数製品の開発が可能です。CPU ファミリー及び開発環境をライセンス契約書にご指定頂く必要がございます。 一人の開発者様が複数プロジェクトに関わる開発品種が多岐にわたる小規模開発プロジェクトの場合
 ユーザーライセンス (限定なし) ユーザーライセンス (限定なし) は一人の開発者で複数製品の開発が可能です。CPU ファミリー及び開発環境の制限はありません。 ハイエンドからローエンドまで様々な用途で利用することが可能です。 一人の開発者様が複数プロジェクトに関わる開発品種によって利用するマイコンが変わる小規模開発プロジェクトの場合	 CPU ライセンス CPU ライセンスは指定 CPU ファミリー及び開発環境で、複数の開発者で異なるブランド名の複数製品の開発が可能です。CPU ファミリー及び開発環境をライセンス契約書にご指定頂く必要がございます。 同一 CPU ファミリーで複数の開発プロジェクトを展開される場合	 バイアウトライセンス バイアウトライセンスは開発製品、開発者ユーザー数など無制限に利用可能となるライセンス方式です。CPU や開発環境の指定も必要ありません。 標準的なソフトウェアコンポーネントとして活用される場合 ソフトウェア資産を開発プロジェクト横断で有効活用される場合
 OEM ライセンス OEM ライセンスは御社で開発したソフトウェア、ハードウェアを再販される場合に、SEGGER 製品のオブジェクトコードを御社のお客様に提供可能となるライセンスとなります。ライセンス契約書には、ソースコードライセンス (CPU・開発環境固定) を提供。御社のお客様に対してもオブジェクトコードライセンスを提供。		